

邑の森ホール芸術監督に就任

6月1日、邑楽町中央公民館「邑の森ホール」芸術監督に国際的ソプラノ歌手の中嶋彰子さん（ウィーン在住）が就任し、委嘱式が行われました。そんな中嶋さんに今後の抱負などをお話しいただきましたのでご紹介します。



ソプラノ歌手 中嶋 彰子

Nakajima Akiko

Profile -プロフィール-

北海道生まれ。15歳で渡豪し、シドニー大学・音楽院を卒業。全豪オペラ・コンクール優勝。ウィーン市立音楽芸術大学（MUK）教授。ウィーン燐日協会音楽監督。一般財団法人群馬オペラアカデミー音楽塾総監督。ぐんま観光特使。その他にも輝かしい経歴が多数。

Past Performances

-過去の邑楽町公演-

- (2020年)「チャリティガラコンサート歌手は最高！」
- (2022年)「中嶋彰子&松本和将デュオリサイタル」
- (2023年)オペラハイライトVol.6オペラ「連隊の娘」
- (2024年)オペラハイライトVol.7オペラ「こうもり」
- (2025年)オペラハイライトVol.8オペラ「ヘンゼルとグレーテル」

公式サイトはこちら➔



問合せ ▶ 中央公民館 ☎88-1177

「邑の森ホール」 芸術監督への期待

中央公民館「邑の森ホール」では、平成30年開館以来さまざまな公演が行われてきましたが、特に音楽公演への要望が多く寄せられていました。そこで町は、長期的な芸術文化振興を図るために芸術監督を選任することとし、国際的に活躍し、若手音楽家の育成や地域活性化にも取り組んでいるソプラノ歌手の中嶋さんを芸術監督に迎えることとしました。

ウィーンで培った世界レベルの芸術性の導入や次世代の音楽家・子どもたちの育成、そして地域コミュニティと連携したオペラや舞台公演の企画・プロデュース、演出などが主な役割です。

また、これまでのオペラ公演の経験を生かして舞台芸術作品の総監督としても活躍し、子どもから大人まで幅広い世代の参加を促しながら、次世代の音楽家育成や地域の芸術文化振興に貢献。国内外の著名な音楽家を招き、ホールの価値やブランド力を高める役割が期待されています。

Interview 中嶋彰子さんが 抱負を語ってくれました

群馬オペラアカデミー音楽塾は、若手とプロの音楽家が共同生活を送りながら学び合い、歌手・指揮者・演出家など舞台で活躍する人材として成長することを目的とした育成の場です。特に、世界で通用する次世代の舞台人を育てることと、地域との交流を通じて芸術文化の振興・活性化に貢献することを大きな目標としています。

人の心を動かす舞台人に必要な精神性や人間力を重視し、世界に通用するレベルの次世代を育成するため、芸術監督として若手音楽家の育成につながるよう努めてまいります。

ダンサーや体の不自由な人も参加できる舞台を作っていく、邑楽町だけでなく、群馬県に住んでいる人たちにも参加してほしいですね。



Performance Schedule

-今後の公演-

中嶋彰子邑の森ホール 芸術監督就任記念コンサート

- ▶ 期日 8月6日(土)
- ▶ 時間 午後2時開演(1時15分開場)
- ▶ 定員・費用 一般258人(小学生以上、全席自由)、親子室(未就学児4組8人まで)・無料(要整理券)
- ▶ 問合せ 中央公民館

チケット
残りわずか

2026農楽塾オペラハイライトVol.9 階級の影と愛の光

- ▶ 期日 8月29日(土)、30日(日)
- ▶ 時間 29日:午後4時開演(3時15分開場)、30日:午後2時開演(1時15分開場)
- ▶ 定員・費用 各日400人(全席指定)・有料
- ▶ 申込・問合せ 中央公民館



詳細は令和8年広報おうら6月号
P16をご確認ください

Commissioning Ceremony

-委嘱式-



委嘱式を終えた中嶋彰子さん(写真左)と橋本光規町長